

地域おこし協力隊 マンスリーレポート

2026年6月号

架線集材研修の受講

沼田市の林業機械化センターで実施された「架線集材研修」を受講しました。
架線集材とは、山から木を伐り出す際に空中にワイヤーを張り、ロープウェイのように材を搬出する方法です。この方法は日本で古くから活用されてきた技術ですが、群馬県内では技術継承が途絶え、担い手がほとんどいなくなってしまったそうです。



集材機（ワイヤーを巻き取る機械）



搬機（フックに木材を吊るして運搬）

研修では、架線の張り方やワイヤーロープの編み方、集材機の運転方法など、実践的な技術について学びました。

かつて日本の林業を支えていた貴重な技術を絶やすことなく次世代へと繋いでいくことは、これからの藤岡市の林業においても重要な課題であると強く実感しています。今後は、より多角的な視点で林業の魅力を発信できるように、今回学んだ技術と知識を日々の地域活動や情報発信に活かしていきたいと思います。

【問い合わせ】

藤岡市 森林課 | 〒375-0037 藤岡市三本木575-1 | 0274-50-4441

Instagramで日々の活動を発信中→

